



住まいの伝言板6月号

住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◆平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◇平成29年度第二期
「一級・二級木造建築
士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認
証定期セミナー開催のご
案内

◇平成29年度国土交
通大臣登録「特定建
築物調査員講習」ご案
内

◇第34回住まいのリ
フォームコンクール

◇文化施設等の天井
耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡既
存住宅流通・多世帯居住
リノベーション推進事業」

◇平成29年度「福岡
県子育て支援賃貸住宅
供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会視察
見学会結果報告レポー
ト

◇ 新設住宅着工
統計(平成29年4月分)

◆ 平成29年3月改正 「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

国土交通省では、すべての建築物が利用者にとって使いやすいものとして整備されることを目的に、設計者をはじめ、建築主、審査者、施設管理者、利用者に対して、適切な設計情報を提供するバリアフリー設計のガイドラインとして「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」(以下「建築設計標準」という。)を策定しています。前回の建築設計標準の改正から4年が経過し、その間、2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の開催決定や、障害者権利条約の批准、障害者差別解消法の施行、観光立国推進による訪日外国人旅行者の増加、高齢化の進行など、社会情勢は大きく変化しており、建築物の一層のバリアフリー化が求められています。このような背景から、全国の建築物におけるバリアフリー化を一層進めるため、建築設計標準の次の内容を中心に、改正が行われました。①宿泊施設について、高齢者、障害者等の円滑な利用に配慮した「一般客室」の設計標準の追加、既存建築物における改修方法の提案、ソフト面での配慮等の記述の充実 ②車いす使用者用便房、オストメイト用設備を有する便房、乳幼児用設備等について、一層の機能分散を図るとともに、小規模施設・既存建築物における整備を進めるための記述の充実 ③建築物の用途別の計画・設計のポイントの記述の充実 ④設計者等にとってわかりやすい内容とするための構成等の整理

これを受けて、(公財)建築技術教育普及センターでは、建築設計標準の改正に携わった有識者及び国土交通省担当官により、改正版の建築設計標準について解説するとともに、最新の高齢者、障害者等の移動等の配慮対策事例についてご紹介する講習会を開催いたします。

講習日： 平成29年8月17日(木) 14:00～16:30 (会場コード G-01) 定員32名
平成29年8月28日(月) " (会場コード G-02) "

会場： 福岡商工会議所(福岡市博多区博多駅前2-9-28)

受講料： 7,000円 ※申込締切 講習日の1週間前、但し定員になり次第締切

☆ テキスト ☆

「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」(平成29年3月) 国土交通省

標準時間※	講義内容	講師
14:00～14:05(5分)	注意事項説明	—
14:05～14:30(25分)	高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準	東洋大学 高橋儀平 教授
14:30～16:30(120分)	国土交通省担当官	

申込・問合せ先： URL <http://www.jaenic.or.jp/koshuannai/barrierfree201705.html>

公益財団法人建築技術教育普及センター 九州支部
電話 092-471-6310 FAX 092-471-5195

◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

◆平成29年度第二期「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認証定期セミナー開催のご案内

◇平成29年度国土交通大臣登録「特定建築物調査員講習」ご案内

◇第34回住まいのリフォームコンクール

◇文化施設等の天井耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察見学会結果報告レポート

◇新設住宅着工統計(平成29年4月分)

◆ 平成29年度 第二期 「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内

【講習日】 平成29年8月30日(水) 福岡会場
《会場コード:8A-01／定員200名》

■ 受付期間……平成29年5月18日(木)～平成29年8月21日(月)
※定員に達した場合は期間中であっても受付終了致します。

■ 会 場 ………福岡建設会館7階会議室
(福岡市博多区博多駅東3-14-18)

■ 受付場所……(公社)福岡県建築士会 事務局
福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6F
TEL:092-441-1867

【講習日】 平成29年9月14日(木) 久留米会場
《会場コード:8A-52／定員30名》

■ 受付期間……平成29年5月22日(月)～平成29年8月31日(木)
※定員に達した場合は期間中であっても受付終了致します。

■ 会 場 ………久留米ビジネスプラザ会議室B
(久留米市宮ノ陣4-29-11)

■ 受付場所……(一社)福岡県建築士事務所協会 事務局
福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館5F
TEL:092-473-7673

申込・問合せ先: URL http://www.f-aa.jp/news/teiki_kosyu.html

■直接お越しになられる場合
窓口:(一社)福岡県建築士事務所協会 事務局にて配布
(福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館5階 【TEL:092-473-7673】)



◇平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◇平成29年度第二期
「一級・二級木造建築
士定期講習」のご案内

◆平成29年度JIS認
証定期セミナー開催のご
案内

◇平成29年度国土交
通大臣登録「特定建
築物調査員講習」ご案
内

◇第34回住まいのリ
フォームコンクール

◇文化施設等の天井
耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡既
存住宅流通・多世帯居住
リノベーション推進事業

◇平成29年度「福岡
県子育て支援賃貸住宅
供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会視察
見学会結果報告レポー
ト

◇ 新設住宅着工
統計(平成29年4月分)

◆ 平成29年度 JIS認証定期セミナー 開催のご案内

当セミナーは、JIS 認証に係る最新情報や品質管理のポイント等を提供するとともに、認証工場とGBRCのコミュニケーションを図ることを目的として、定期的を開催しています。
今回のセミナーでは、維持審査の受審時の留意点、GBRC の最近の取組みやコンクリートに関する技術情報を紹介致します。工場における品質管理に有益な内容となっておりますので、GBRC でJIS認証を取得されている工場の皆様は奮ってご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

開催日： 平成29年7月13日(木) 13:00～15:30

会場： 福岡県自治会館（福岡市博多区千代4-1-27）

定員： 300名

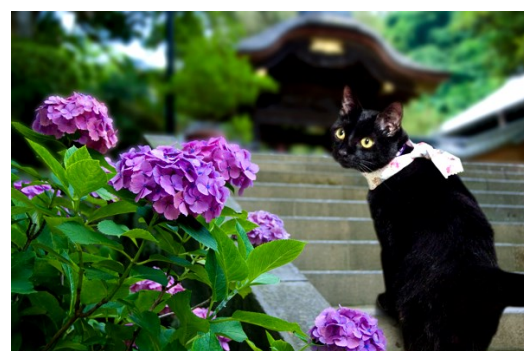
【対象工場】 GBRC でJIS 認証を取得されている全ての工場

【プログラム】

開始時間	プログラム(予定)
13:00 より(受付12:30～)	・維持審査受審時の留意点 ・GBRC の最近の取組み ・コンクリートに関する技術情報の提供

申込・問合せ先： URL <http://www.gbrc.or.jp/jis/seminar/>

一般財団法人 日本建築総合試験所 製品認証センター 担当: 森
TEL: 06-6966-5032 FAX: 06-4790-8631





住まいの伝言板6月号

住まいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◇平成29年度第二期
「一級・二級木造建築
士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認
証定期セミナー開催のご
案内

◆平成29年度国土
交通大臣登録「特定
建築物調査員講習」ご
案内

◇第34回住まいのリ
フォームコンクール

◇文化施設等の天井
耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡既
存住宅流通・多世帯居住
リノベーション推進事業」

◇平成29年度「福岡
県子育て支援賃貸住宅
供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会視察
見学会結果報告レポー
ト

◇ 新設住宅着工
統計(平成29年4月分)

◆ 平成29年度 国土交通大臣登録 「特定建築物調査員講習」ご案内

建築基準法第12条第1項により、百貨店、ホテル、映画館など政令又は特定行政庁が指定した特定建築物については、所有者等が定期に一級・二級建築士または特定建築物調査員に調査をさせてその結果を特定行政庁へ報告することが義務付けられています。

本講習は、講義及び修了考査で構成されます。修了考査に合格した者に、修了証明書を交付いたします。本講習の受講修了者(修了考査に合格した者)は国土交通省地方整備局長等に申請することにより、特定建築物調査員資格者証が交付されます(この資格者証の交付を受けた者を「特定建築物調査員」といいます。)。特定建築物調査員は、建築基準法第12条第2項に基づく国等の公共建築物の定期点検も行うことができます。「建築士会CPD」((公社)日本建築士会連合会)に参加されている建築士の方には、自動的に建築CPD情報提供制度認定講座(23単位予定)の単位が付与される予定です。

開催日: 平成29年12月5日(火)～8日(金) 9:00～17:00

※申込受付期間 平成29年6月9日～7月10日まで

会場: 福岡県中小企業振興センター4F 会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15

受講料: 51,840円(税込、テキスト2込み)

定員: 100名

✧講義科目✧

1日目

- ・特定建築物定期調査制度総論
- ・建築学概論

2日目

- ・建築基準法令の構成と概要
- ・特殊建築物等の維持保全
- ・建築構造

3日目

- ・防火・避難
- ・その他の事故防止

4日目

- ・特定建築物調査業務基準
修了考査

申込・問合せ先: URL <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/?did=20980>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3階
一般財団法人 日本建築防災協会 企画部 特建講習係
TEL 03-5512-6451 FAX 03-5512-6455



◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会 ◇平成29年度第二期「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内 ◇平成29年度JIS認証定期セミナー開催のご案内 ◇平成29年度国土交通大臣登録「特定建築物調査員講習」ご案内 ◆第34回住まいのリフォームコンクール ◇文化施設等の天井耐震化対策研修会 ◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会 ◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」 ◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」 ◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度 ◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察見学会結果報告レポート ◇ 新設住宅着工統計(平成29年4月分)	◆ 第34回 住まいのリフォームコンクール 「第34回住まいのリフォームコンクール」を、平成29年4月3日(月)から6月15日(木)までの募集期間にて開催いたします。本コンクールは、全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、住まいとして優秀な事例について建築主(施主)・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者に広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とその水準の向上を図ることを目的としています。個々のリフォーム工事内容を評価する「作品部門」と、消費者の満足度、計画・設計プロセス上の工夫、地域経済・環境への貢献等、幅広い社会的意義に着目し、リフォーム事業の仕組み等を評価する「ビジネスモデル部門」の2部門にて開催します。全国各地からの住宅リフォーム事例のご応募お待ちしております。 募集期間： 平成29年4月3日(月)～平成29年6月15日(木)【必着】 【審査基準】 <作品部門> 次のいずれかの観点で評価できるもの。 ・消費者・居住者の参画や事業者の努力等により、顧客満足度の向上が図られているもの。 ・社会やライフスタイルの変化に対応し居住者の暮らしのあり方を提案しているもの。 ・住宅の各種性能の維持・向上がうまく図られ、住宅資産価値の向上が期待できるもの。 ・地産地消等地域産業振興や中古住宅流通促進、コストダウン等住宅生産の合理化に寄与しているもの。 ・マンションの耐震改修等共用部分の改良、地域環境への配慮その他リフォーム計画プロセスにおいて大きな努力がみられるもの。 <ビジネスモデル部門> ・リフォーム事業の仕組みとして先導性が高く、または波及性・普及性が大きいもので、次のような観点から評価できるもの。 ・顧客ニーズへの対応等から顧客満足度の向上が図られているもの。 ・現場における技術の向上、生産の合理化が図られているもの。 ・地域活性化やまちづくりに寄与するなど、地域における社会的または経済的効果が大きいもの。 ・リフォーム推進のプロセスにおいて、将来性の高い新たな試みを実施しているもの。 ・空き家や空き室の解消策として、新しい活用方法を提示するなど、社会的意義の高いもの。 ☆応募者の要件☆ 応募者は、応募作品の住宅の建築主(施主)、設計者、施工者として。 ・建築主が応募する場合は、必ず設計者及び施工者に応募する旨を伝え、応募登録書に社名・担当者名等を記入してください。 ・設計者または施工者が応募する場合は、必ず建築主の同意を得てください。 ☆応募対象☆ 平成27年7月から平成29年6月の応募締切までの間に、リフォーム工事が完了したもので、下記の条件を満たすものを対象とします。 ・ここで言う「リフォーム」とは、増築、改築、模様替え、修繕等をいいます。 ・リフォーム後に住宅(マンションの共用部分やグループホーム等の福祉系居住施設を含む)で、国内にあるものに限りします。 ・住宅の構造、建方形式は問いません。 ・建築基準法等関係法令の各種規定を遵守しているもの。 ・共同建においては、建物全体の耐震性が確保されているものに限りします。 申込・問合せ先： URL https://www.chord.or.jp/tokei/contest_01.html 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター「住まいのリフォームコンクール」係 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル3階 TEL: 03-3261-4567 FAX: 03-3261-9357
---	--

住まいの伝言板6月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◇平成29年度第二期
「一級・二級木造建築
士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認
証定期セミナー開催のご
案内

◇平成29年度国土交
通大臣登録「特定建
築物調査員講習」ご案
内

◇第34回住まいのリ
フォームコンクール

◆文化施設等の天井耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡既
存住宅流通・多世帯居住
リノベーション推進事業」

◇平成29年度「福岡
県子育て支援賃貸住宅
供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会視察
見学会結果報告レポー
ト

◇ 新設住宅着工
統計(平成29年4月分)

◆ 文化施設等の天井耐震化対策研修会

日時： 平成29年9月8日(金) 13:30～16:30(受付13:00)

※受付締切、開催日の5日前

会場： アクロス福岡(福岡市中央区天神1-1-1)

□ 受講料

JACCA 組合員／公文協会員／自治体関係者：無料

一般受講者：5,000 円

後援団体会員：4,000 円

基調講演 『(仮題)非構造部材の耐震化について』 東京大学大学院准教授 清家剛

特別講演 東京大学名誉教授 安岡正人

研修プログラム 『(仮題)耐震天井の最新情報』

日本耐震天井施工協同組合 技術委員会委員長全国公立文化施設協会コーディネーター 塩入徹

☆第一章 基礎編☆

1. 劇場・映画館・音楽ホールおよび公共文化施設等の地震による天井被害例
2. 劇場・映画館・音楽ホールおよび公立文化施設等の天井に求められる機能
3. 天井等耐震化対策に関する各種法令解説

☆第二章 本 編☆

1. 調査・改修計画の進め方
2. 設計事例と施工事例の紹介
3. 耐震改修工事の工期と予算
4. 財政支援制度の紹介

☆第三章 まとめ☆

1. 天井裏の現状と耐震改修のまとめ
質疑応答

申込・問合せ先： URL http://www.jacca.or.jp/topics/2017/04/19-post_93.html

日本耐震天井施工協同組合 事務局セミナー担当
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー 18 階
Tel: 03-3539-6569(代表) Fax: 03-3539-6670



◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

◇平成29年度第二期「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認証定期セミナー開催のご案内

◇平成29年度国土交通大臣登録「特定建築物調査員講習」ご案内

◇第34回住まいのリフォームコンクール

◇文化施設等の天井耐震化対策研修会

◆平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察見学会結果報告レポート

◇新設住宅着工統計(平成29年4月分)

◆ 平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

平成18年末から使用開始の木造耐火大臣認定は、平成28年12月末までの10年間で、大臣認定書(写し)の発行が2,100件になりました。当初より、設計者や工事監理者、工事自主検査者に向けた「木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル」講習会(平成28年度は22回予定)を開催していますが、そこでは個々の大臣認定の内容解説を中心に、耐火構造の要点や大臣認定書(写し)のご利用に際しての手続き等、実物件の設計・施工にあたり必要なことに関する講習で時間が一杯となり、大臣認定を利用した建築物の実例の紹介等はできていません。一方で、完工物件も増加してきましたので、工事完了報告時に提出をお願いしている完成後の建物外観写真を中心とした「木造耐火建築物の実例紹介」を、これまでの設計マニュアル講習会とは別枠で開催しております。初めて木造耐火構造の大臣認定を利用される方々には、既に建築された木造耐火建築物の実例を知ることが、設計や工事監理にあたり、ご参考になるものと考えます。設計マニュアル講習会の受講修了登録とは全く関係のない任意参加の実例の紹介ですが、こちらを含めたご参加をお勧めします。また、設計マニュアル講習会の受講を予定されていない方でも結構です。木造による耐火建築物としてどのようなものができるのか、少しでもご関心のある皆さんのご参加をご提案します。また、木造耐火建築物の相談会を開催しますので、ぜひ参加してください。

開催日： 平成30年2月9日

会場： A.R.K(アーク)ビル 会議室A 福岡市博多区博多駅東2-17-5

定員： 40名 ※参加無料

申込締切： 平成30年1月26日(定員になり次第締切)

☆プログラム☆(予定)

10:15～ 開場
10:30～11:45 「木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会」
建築コンサルタント 飯山道久氏
12:00 閉場

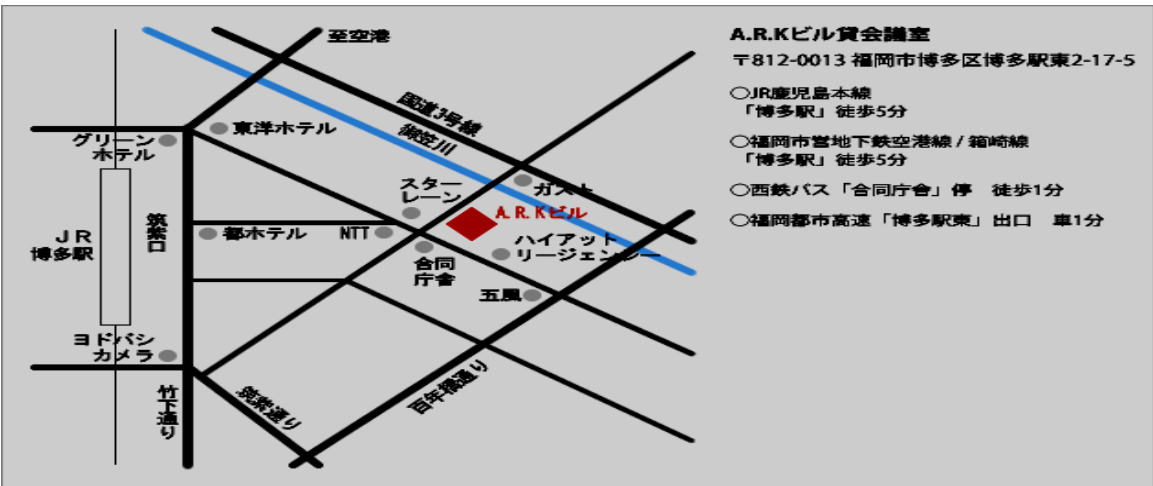
申込・問合せ先： URL <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/80>

講習会の内容に関して

(一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部(神宮・高橋・細野)
TEL: 03-5114-3012 FAX: 03-5114-3020

お申し込み手続きに関して

(一社)日本木造住宅産業協会 研修部
TEL: 03-5114-3016 FAX: 03-5114-3020



- ◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会
- ◇平成29年度第二期「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内
- ◇平成29年度JIS認証定期セミナー開催のご案内
- ◇平成29年度国土交通大臣登録「特定建築物調査員講習」ご案内
- ◇第34回住まいのリフォームコンクール
- ◇文化施設等の天井耐震化対策研修会
- ◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会
- ◆平成29年度「福岡既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」
- ◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」
- ◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度
- ◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察見学会結果報告レポート
- ◇ 新設住宅着工統計(平成29年4月分)

◆ 平成29年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

若年世帯※1又は子育て世帯※2が行う既存住宅の子育て仕様へのリノベーション工事や親世帯と子世帯が近居・同居を行うためのリノベーション工事に係る費用の一部を補助する新たな「リノベーション推進事業補助金」を開始します。

※1 若年世帯：配偶者（婚姻の予約者等を含む）との年齢の合計が80歳以下である世帯
 ※2 子育て世帯：同居者に18歳未満の者又は妊娠している者がいる世帯

詳細HP （一財）福岡県建築住宅センター <http://www.fkjc.or.jp/kikaku/renove/hojo.html>

受付開始日

平成29年4月3日（月） ※予算がなくなり次第、受付を終了します。

事業目的

既存住宅の流通を促進するとともに、若年世帯・子育て世帯に対して住宅取得に係る経済的支援を行い、高齢者、子育て世帯等が共に安心して暮らすことができる多世代居住を促進することを目的としています。

補助要件等

・下表に示すリノベーション工事で、かつ県内の事業者が請負う工事費30万円以上の工事を対象とします。

補助区分	補助対象工事	補助率・限度額
(1)流通型子育てリノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円
(2)流通型近居・同居 リノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が親世帯との近居・同居のために行う子育て対応※2改修及び高齢化対応改修※3工事 ※近居は、親世帯居住地の市区町村又は15kmの範囲内	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円 【高齢化対応改修】 補助額1/3、限度額20万円 《最大限度額50万円》
(3)持家型同居リノベーション	若年世帯・子育て世帯が同居するために、親世帯の住宅に行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円

- ※1 （1）、（2）の既存住宅は、建物検査「住まいの健康診断」を実施していることが要件
 ※2 子育て対応改修とは、居住性向上改修、長寿命化改修、省エネルギー改修、防犯性向上改修
 ※3 高齢化対応改修とは、バリアフリー対応改修
- ・対象地域
県が認める住宅支援策を実施する市町村内
 - ・補助対象者
若年世帯又は子育て世帯（（2）、（3）の場合は、親世帯も可）
 - ・適用期間
平成28年度から平成30年度まで
 - ・補助戸数
平成29年度は90戸（予定）

このページに関するお問い合わせ先
[住宅計画課](#)
 住環境整備係 Tel：092-643-3734 Fax：092-643-3737
jukeikaku@pref.fukuoka.lg.jp



住まいの伝言板6月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会	◆ 平成29年度 「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」
◇平成29年度第二期「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内	既存住宅を子育て世帯※1、新婚世帯※2へ配慮した賃貸住宅に改良して、子育て世帯・新婚世帯へ10年間地域優良賃貸住宅として賃貸される方に予算の範囲内で補助金を交付します。 ※1 子育て世帯：同居者に18歳未満の者がある者又は妊娠しているものがある世帯 ※2 新婚世帯：配偶者（婚姻の届けをしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある物とその他婚姻の予約を含む）を得て5年以内のもの
◇平成29年度JIS認証定期セミナー開催のご案内	1. 受付開始日 <u>平成29年3月29日水曜日から平成29年6月30日金曜まで</u> 受付終了後、申請があったものの中から、8戸程度（予算の範囲）を採択いたします。 ※原則として、申請者1人（法人の場合は1法人）につき1戸 なお、募集に達しない場合は、その後随時募集を行います。
◇平成29年度国土交通大臣登録「特定建築物調査員講習」ご案内	2. 事業目的 既存住宅を子育てに配慮した住宅へ改良し、子育て世帯向けの地域優良賃貸住宅（以下、「子育て地優賃」という。）として供給する事業者に対して、その改良費用の一部を県が助成し、少子高齢・人口減少社会における賃貸住宅の新たなモデルとして、既存ストックを活用した子育て世帯向け住宅の普及啓発を図るものです。
◇第34回住まいのリフォームコンクール	3. 対象地域 本事業の補助対象地域は北九州市、福岡市、久留米市の区域を除く、福岡県内すべての地域です。
◇文化施設等の天井耐震化対策研修会	4. 補助限度額 住宅の改良に係る費用の2／3かつ、国土交通省で定めた一定の額のどちらか低い方 ※2階建て木造住宅の場合最大約180万円／戸
◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会	5. 補助対象工事とは 省エネルギー性能の向上、バリアフリー化、防犯性能の向上（侵入防止性能の高い建具、セキュリティシステムの設置等）、安全性能の向上（事故防止に配慮した構造への変更等）、耐震性の向上、防音性・遮音性の強化、間取りの変更、設備の改善・更新等
◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」	6. その他詳細 詳しくは下記のホームページをご確認ください。 http://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/1501413/
◆平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」	福岡県庁 住宅計画課 民間住宅係 TEL 092-643-3731
◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度	
◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察見学会結果報告レポート	
◇新設住宅着工統計（平成29年4月分）	

◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

◇平成29年度第二期「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認証定期セミナー開催のご案内

◇平成29年度国土交通大臣登録「特定建築物調査員講習」ご案内

◇第34回住まいのリフォームコンクール

◇文化施設等の天井耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」

◆平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察見学会結果報告レポート

◇ 新設住宅着工統計(平成29年4月分)

◆ 平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

福岡県では県産木材を活用し、環境にやさしく、耐久性にも優れた優良な木造住宅の普及促進を図るため、一定の基準を満たした木造住宅を新築又は購入する方に対して、予算の範囲内で助成金を交付します。

対象者

自ら居住するために、福岡県内で一定の建設基準に適合する木造住宅を新築・購入する方

建設基準

○耐久性や省エネルギー性、維持保全の容易性等を確保するため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律第6条にもとづく認定を受けていること

○一戸建ての木造軸組構造であること

○使用する木材のうち70%以上を県内加工材とすること

○注文住宅の場合は以下の①から③までのいずれかに、建売住宅の場合は①又は③に適合すること。

①以下の(a)から(d)までの基準のいずれか2以上に適合すること

(a)居室間に存する間仕切り壁のうち1以上を、床勝ち・天井勝ちとすること

(b)主な就寝室及び居間の床面積は13㎡（8畳相当）以上とすること

(c)階段の幅員および勾配等を、所定の基準に適合させること

(d)廊下の幅員を、所定の基準に適合させること

②3世代（親、子、孫）世帯が居住するものとして以下の(a)から(c)までの基準に適合すること

(a)住戸専用面積が、原則として以下の式で算出される面積であること

$$25\text{㎡} \times (\text{世帯人員}) + 25\text{㎡}$$

(b)各居室間の移動が屋内で可能であること。

(c)居住室（居間、食事室、寝室）が4室以上あり、うち1室は高齢者用であること

③住宅性能表示制度に基づく耐震等級が3であること。

○バリアフリー性能に関する基礎要件（評価方法基準*高齢者等配慮対策等級3相当）

助成の内容

①床面積1㎡当たり 2,587円（限度額47万円）の助成が受けられます。

例：住宅の床面積130㎡の場合 130×2,587＝336千円（千円未満切り捨て）

②県産木材*の使用量に応じて次のとおり①の助成金の額に上乘せされます。

*県産木材：福岡県産木材供給体制推進協議会の県産木材認証事業体

又は福岡県産木材供給連絡協議会が発行する証明書があるもの

～5m³未満 … 27千円

5m³～10m³未満 … 81千円

10m³～15m³未満 …135千円

15m³以上 …162千円

【申込み・問合せ】

福岡県建築都市部住宅計画課民間住宅係

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL 092-643-3731

◇平成29年3月改正「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」講習会

◇平成29年度第二期「一級・二級木造建築士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認証定期セミナー開催のご案内

◇平成29年度国土交通大臣登録「特定建築物調査員講習」ご案内

◇第34回住まいのリフォームコンクール

◇文化施設等の天井耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火建築物の実例紹介および木造耐火建築物の相談会

◇平成29年度「福岡既存住宅流通・多世帯居住リノベーション推進事業」

◇平成29年度「福岡県子育て支援賃貸住宅供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡県快適な住まいづくり推進助成制度

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察見学会結果報告レポート

◇ 新設住宅着工統計（平成29年4月分）

◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 視察研修会結果報告レポート

平成29年5月12日（金）、熊本県仮設住宅視察見学会を行いました。（参加総数42名）参加してくださった会員様、並びに関係者の皆様 大変お世話になりました。今後も宜しくお願い致します。



①小森第一団地（阿蘇郡西原町）の集会所



②熊本県庁住宅課の方より案内＆説明会



③集会所を2カ所見学させて頂きました。



④昼食は阿蘇熊本空港ホテルエミナース



⑤テクノ仮設団地（上益城郡益城町）の集会所



⑥ラストは大雨の中熊本城城彩苑にてお買い物

住まいの伝言板6月号

すまいの伝言板は ～福岡県すまいネット～ に掲載しております。

◇平成29年3月改正
「高齢者、障害者等の
円滑な移動等に配慮
した建築設計標準」講
習会

◇平成29年度第二期
「一級・二級木造建築
士定期講習」のご案内

◇平成29年度JIS認
証定期セミナー開催のご
案内

◇平成29年度国土交
通大臣登録「特定建
築物調査員講習」ご案内

◇第34回住まいのリ
フォームコンクール

◇文化施設等の天井
耐震化対策研修会

◇平成29年度木造耐火
建築物の実例紹介およ
び木造耐火建築物の相
談会

◇平成29年度「福岡
既存住宅流通・多世
帯居住リノベーション推進
事業」

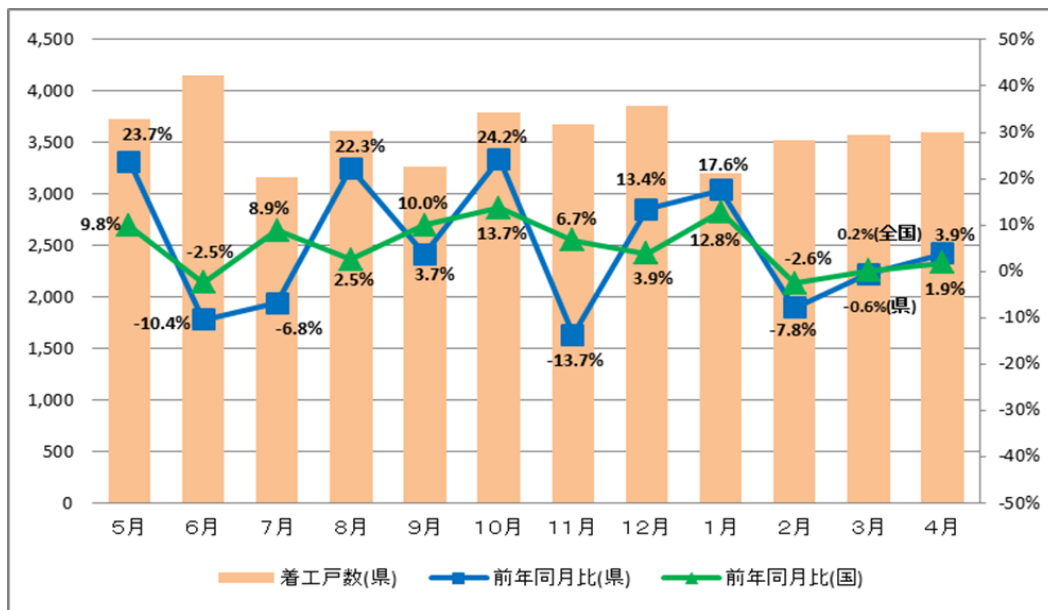
◇平成29年度「福岡
県子育て支援賃貸住宅
供給促進モデル事業」

◇平成29年度 福岡
県快適な住まいづくり
推進助成制度

◇福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会視察
見学会結果報告レポ
ート

◆ 新設住宅着工
統計(平成29年4月分)

新設住宅着工戸数(4月分)



4月の新設住宅着工戸数

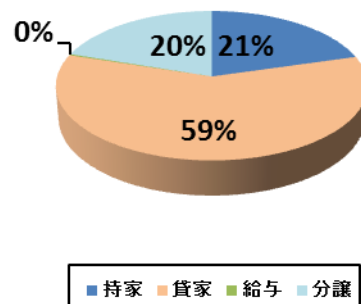
福岡県の4月の住宅着工戸数は3,606戸、前年度同月戸数を3.9%上回りました。

利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは1,460戸、前年度比+6.1%、貸家系(貸家と給与住宅を足したものは2,146戸、前年度比+2.4%となっています。

また、全国の4月の住宅着工戸数は83,943戸で、前年同月戸数を1.9%上回りました。

利用関係別では、持家系では47,423戸、前年度比+1.8%、貸家系では36,520戸で、前年度比+2.0%となっています。

平成29年4月 利用関係別割合(県)



利用関係別新設着工戸数前年同月比

